

新刊 議会だより



<https://www.city.ama.aichi.jp/gikai/>

祝 あま市成人式



あま市成人式（1月10日）

12月定例会のあらまし	2ページ
令和2年度一般会計補正予算	4ページ
第2回臨時会のあらまし	5ページ
市政を問う（12議員が一般質問）	6ページ
議案等審議結果	14ページ
新成人が市に望むこと	16ページ

12月定例会のあらまし

新型コロナウイルス感染症対策

- ・ひとり親世帯への臨時特別給付金給付事業費 5212万4千円増額
- ・新型コロナウイルスワクチン接種事業費 3292万6千円増額

12月定例会を、11月27日から12月24日まで開きました。

市長から条例の一部改正、指定管理者の指定、一般会計補正予算など28件が提案され、全て原案のとおり可決しました。

その他、請願10件を審議の上、2件を採択、8件を不採択と決定しました。議員提出の決議2件のうち1件を可決し、1件を否決しました。さらに、意見書を3件可決し、28日間の会期を閉じました。

→ 一般会計の補正予算を可決し、総額42.9億24

83万9千円としました。主な内容は、次のとおりです。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている低所得のひとり親世帯を支援するためのひとり親世帯への臨時特別給付金給付事業費5212万4千円の増額。

新型コロナウイルスワクチンの実用化に備え、迅速かつ着実に接種体制を確保するための新型コロナウイルスワクチン接種事業費3292万6千円の新規計上。

全国中学校相撲選手権大会開催市負担金450万円を含む新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う7件の事業の中止などによる総額1260万8千円の減額。
(4ページに掲載して

います。)



新

居屋防災センターなど8施設の指定管理者の指定議案を可決しました。今年度で指定管理期間が満了するため、引き続き5年間指定するものです。

土

地区画整理事業に伴う字の区域及び名称の変更議案を可決しました。これにより木田郷南土地区画整理事業区域内の字の区域と名称は令和4年3月に変更される予定です。

職

員の給与に関する条例の一部改正内容を可決しました。主な改正内容は、人事院勧告に基づく勤勉・期末手当の引き下げです。

人

権擁護委員候補者、服部光雄氏(再任)、近藤哲夫氏(再任)、三浦和己氏(新任)の推薦について、適任と答申しました。

一

一般質問を、12月8日、9日に行いました。22人の議員のうち、12人が登壇し、市の行政全般についてさまざまな質問をしました。(質問の内容は6ページから12ページに掲載しています。)

議長不信任決議を 賛成少数で否決

12月21日、後藤幸正議長の不信任決議案が提出されました。12月24日の本会議で当事者である後藤幸正議長が議場から退場し、質疑、討論の後、採決を行い、賛成4、反対16の賛成少数で否決しました。

決議(案)

主な質疑

議会における議長の立場は議会全体の議長であり、あくまで公平で中立的なものでなければなりません。

しかるに後藤幸正議長は、公平性の責務を放棄し、自身の考えを押し通そうとすることから偏った議会運営となり議会を混乱させた。その責任は重大である。

よって、あまし議会は、後藤幸正議長を信任しない。

提出者

松下昭憲 岩本一三
加藤哲生 八島堅志

問 提案理由の中で、議会上特別委員会設置の発議を誘導したことや、公平性・中立性の観点から適切な対応を取るべきであったにもかかわらず、設置ありきの対応であったことが挙げられていたが、推測の域を出ないのでは。

八島堅志 特別委員会設置や議員間での協議を議長から何度も提案されており、これは誘導に値する。また、議長主導で提案をしていては、他のことが議論できず、議会の代表として中立性・公平性に欠けている。

問 提案理由からは議会改革がいけないことのように読み取れるが、どのように考えているか。

八島堅志 賛成・反対の立場も明確にできない不透明な内容から始まっており、そこに対して異議を唱えている。

採決結果

賛成少数により、否決。

12月定例会で議員提出【注1】した意見書および決議【注2】は、次のとおりです。

不

妊治療への保険適用の拡大を求める意見書を全員賛成で可決、国の関係機関に提出しました。

妊治療への保険適用の拡大を求める意見書を

新

型コロナウイルス感染症に関わる医療・介護・福祉・保育事業所等への支援強化を求める意見書を賛成多数で可決、国の関係機関および県に提出しました。

【注1】議案は市長だけでなく、議員や委員会も提出できます。

【注2】決議：議会が行う事実上の意思決定のことで、議会の意思を対外的に表明する必要があるときに議決するもの。

【注3】一般不妊治療：体外受精・顕微授精を除く不妊治療。



一

一般不妊治療【注3】費助成の所得制限の撤廃を市に求める決議案を全員賛成で可決しました。

議会上特別委員会 委員選任

11月5日開催の第2回臨時会において設置された議会上特別委員会の委員を、12月定例会最終日に選任しました。

委員の構成

◎委員長 ○副委員長
◎前田豊光 ○横井敏夫
森 耕治 桑野俊弘
足立詔子 近藤みどり
林 正彦 山内隆久
佐藤貞夫 伊藤嘉規



一般会計補正予算

ひとり親世帯への臨時特別給付金給付事業費 5212万4千円
 新型コロナウイルスワクチン接種事業費 3292万6千円
 など

令和2年度一般会計補正予算は、第7号、第8号、第9号が提出され、合計で歳入歳出それぞれ559万7千円を減額し、総額を429億2483万9千円とするもので、全て原案のとおり可決されました。

主な質疑

ひとり親世帯への臨時特別給付金給付事業費

などになった人は、支給要件に該当するに至った日の属する月の翌月以降で任意の1カ月とする。また、収入は本人からの申告による。

市民生活部長 市民病院と各保健センターでの接種を医師会と調整中。

問 医療従事者などへの対応は。

市民生活部長 医療従事者へは、県から直接医療機関へ通知されると聞いている。

採決結果

新型コロナウイルスワクチン接種事業費

問 どこで接種できるか。

【第7号】賛成多数により、原案のとおり可決
 【第8号、第9号】全員賛成により、原案のとおり可決。

問 支給対象者のうち、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、直近収入が児童扶養手当の対象となる水準に下がった者となるが、直近とはいつか。また、収入はどう把握するか。
福祉部長 令和2年2月以降で任意の月。ただし、それ以降にひとり親家庭

お聴かせください!!

広報広聴特別委員会では、議会および市政に関する市民の皆さまのご意見・ご提案などを受け付けております。

お願いとご注意

- お寄せいただいたご意見などの内容を具体的にお聴きする場合があります。氏名・住所・電話番号またはメールアドレスを必ずご記入ください。
- 氏名・住所・電話番号・メールアドレスなどの情報は、ご意見などへの聴取以外には使用いたしません。
- お寄せいただいたご意見などを紙面に掲載することがあります。なお、氏名などの個人情報は公表いたしません。
- 「連絡先が不明なもの」「誹謗中傷またはこれに類するもの」「市政に関係のないもの」「趣旨が不明なもの」「同一人からの同一趣旨の繰り返しのもの」などについては対応できませんのでご了承ください。

送付先

郵送 〒490-1198 あま市甚目寺二伴田 76 番地 議会事務局

ファクス 052-444-4055

インターネット（電子申請届出システム）もご利用いただけます。

<https://www.shinsei.e-aichi.jp/city-ama-aichi-u/>



※市の事業内容などで回答が必要なお問い合わせは各担当課へお願いします。

第2回臨時会のあらまし

高齢者などの

インフルエンザ予防接種無料へ

第2回臨時会を11月5日に開きました。



美和中学校体育館の建て替えに伴い、バスケットボールの授業などを屋外で行うために、屋外用バスケットゴールを2対購入する施設整備費133万1千円増額。

インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行を見据え、高齢者などへのインフルエンザ予防接種を推進するために、自己負担分を全額免除する予防接種事業費387万4千円増額。

主な内容は次のとおりです。
インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行を見据え、高齢者などへのインフルエンザ予防接種を推進するために、自己負担分を全額免除する予防接種事業費387万4千円増額。

一 一般会計の補正予算を可決しました。4507万5千円を追加し、総額を429億3043万6千円としました。

議 員提出した「議案」を賛成多数で可決しました。

議 員提出した「防災・減災・国土強靱化対策の取組の加速化・深化を求める意見書案」を全員賛成で可決、国の関係機関に提出しました。

財 産の取得について可決しました。内容は、GIAスクール構想の実現に向け、児童生徒に1人1台ずつのタブレット端末などを整備するもので、取得価格は3億5206万1820円です。



ぜひ、ご覧ください



議会中継や会議録はインターネットでご覧いただけます。

- 議会中継…本会議での一般質問、議案質疑および最終日の採決の様を、ケーブルテレビのクローバーチャンネル（デジタル111チャンネル）にて生中継しています。また、インターネットで録画配信（おおむね10日後配信予定）を行っています。

<https://ama-city.stream.jfit.co.jp/>

- 会議録検索…本会議や委員会の会議録をインターネットで公開しています。探したい言葉を入力すれば容易に検索することができます。

<http://www.db-search.com/ama-c/index.php/>

議会中継



会議録検索



一般質問

市政を問う

12議員が質問

各議員の顔写真の下にQRコードを掲載しています。このQRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、その議員の一般質問動画をすぐに視聴することができます。

市民改革クラブ

松下 昭憲 議員(7ページ)

1. 七宝焼アートヴィレッジ喫茶店について
2. ファミリーサポートセンターについて

新政会

佐藤 貞夫 議員(7ページ)

1. 防災について(あま市地域防災計画)

志政会

森 耕治 議員(8ページ)

1. あま市の協定について
2. 自立支援医療制度の現状について

公明党

足立 詔子 議員(8ページ)

1. 避難所の授乳スペースの確保について
2. (仮称)あま市権利擁護支援センターについて
3. ごみの収集および分別について

日本共産党

野中 幸夫 議員(9ページ)

1. 特別障害者手当について
2. 介護保険について
3. 介護保険料について

公明党

近藤 みどり 議員(9ページ)

1. 新生児聴覚検査について
2. 住居確保給付金について
3. 分娩前新型コロナウイルス検査事業について

令和会

前田 豊光 議員(10ページ)

1. 災害対策について
2. 道路渋滞緩和について

市民改革クラブ

八島 堅志 議員(10ページ)

1. 地域公共交通について(巡回バスなど)
2. 休日・時間外における指定避難所の開設について

新政会

山本 雄一 議員(11ページ)

1. 行政のデジタル化について

公明党

柏原 功 議員(11ページ)

1. 「おくやみコーナー」の設置について

令和会

山内 隆久 議員(12ページ)

1. あま市のデジタル化推進について

令和会

石田 良雄 議員(12ページ)

1. 教育行政について
2. 新型コロナウイルスについて

※紙面の都合により一部割愛したものもあります。

※会派名は以下のとおり表記しています。

市民改革クラブ(あま市民改革クラブ) 公明党(公明党あま市議団) 日本共産党(日本共産党あま市議団) 志政会(志政会)
新政会(新政会) 令和会(令和会)

※一般質問の記事の中で「新型コロナウイルス感染症」は「新型コロナウイルス」と表記しています。

七宝焼アートヴィレッジ喫茶店について



議員 市改革クラブ
山下 昭憲



議員
(一問一答方式)

問 前回の質問後も改善されていないので再度質問する。

西側の小屋は撤去されたが、喫茶店入り口前のゴリラの看板や、南側に置いてある植木鉢はそのままになっている。天皇、皇后両陛下が訪問された七宝焼アートヴィレッジは七宝焼のミュージアムという誇りある建物、ゴリラの置物は早急に移動させるべきでは。

建設産業部長 南側ウッドデッキ部分のプランターは、カフェ部分のみに限定してもらうなど改善されている。また、看板は、店の看板やタープなどを設置するためのスペースを利用してもらっている。ゴリラは障がい者自立支援事業の一環として、障がいのあるスタツプらが作成したもので、店のマスコットの役割を果たしている。

問 使用料が2分の1の理由は。

建設産業部長 カフェ事業者は、特定

非営利活動法人で障がいのある人の自立支援と社会参画に取り組んでいる。

また、収益を上げることを目的とせず、スタツプに障がいのある人を積極的に雇い入れる他、市の特産品を取り入れたメニュー提供、子どもの食育や自然有機農法の勉強会や地域生産者を集めるイベントなどを実施している。

その活動の公益性の高さを考慮した結果である。

問 適正に使用していないのにおかしいのではないか。

建設産業部長 今後も事業者とよく話し合い、状況を踏まえ、適正管理に努めていきたい。

他に、「ファミリーサポートセンターについて」も質問しました。

防災について(あま市地域防災計画)



議員 新国会
佐藤 貞夫



議員
(一問一答方式)

問 行政区を越えた避難場所の指定(協定)の現状は。

総務部長 現在、行政区を越えた避難場所の指定は行っていないが、本市を含む西尾張地区14市町村で、避難者の一時受け入れ、支援助資の提供、資機材の提供、職員の派遣などについて、災害時の相互応援に関する協定を締結している。

問 名古屋市との広域一時避難の協定はできているか。

総務部長 現在、名古屋市との避難者の一時受け入れを含む災害時の相互応援協定は締結していない。名古屋市との広域一時避難に関する協定については、今年度から話し合いが始まったところ。今後、内容などについて十分に協議をしながら協定締結に向けて進めていきたい。

問 避難路の選定について、計画では

「浸水の少ない道路であること」とあ

る。避難路である伊福小学校の東側道路は大雨時によく浸水するが、市の対策および考えは。

総務部長 台風や豪雨により道路冠水が予想される場合は、水路に設置されたゲートの開閉と排水機の稼働を地元で依頼し、道路冠水を防ぐよう対策に努めている。

避難については、早めの避難を促すとともに離れた場所の親戚・知人宅への避難など、自身の安全を確保することが最優先であることを周知している。



浸水が心配される伊福小学校東側の避難路

あま市の協定について



議員 耕治 志政会 森



議員 (一問一答方式)

自立支援医療制度の現状について

問 制度概要は。

福祉部長 身体に障がいまたは放置すると将来障がいを残すと認められる疾患がある18歳未満の児童で、手術などの治療によって確実に効果が期待できる場合に医療費支給をする制度。

問 災害協定の締結状況は。

総務部長 宮城県七ヶ浜町とも締結しているが、西尾張14市町村など近隣自治体が多くなっている。

問 本市が被災したときは近隣自治体も混乱のさなかかと思うが、本市から離れた地域との協定は。

総務部長 近隣も被災した場合、七ヶ浜町との協定は大変有効であり、離れた地域との協定も検討する。

問 以前から議員間や市民との交流を進め、連携の機運も高まっている沖縄県名護市との災害協定などの締結に向けた市長の考えは。

市長 名護市は台風の多い所でありノウハウもある。伊勢湾台風で大きな被害を受けた本市から見て、災害協定を前へ進めるといのは大変有効でプラスになると思う。地域間交流、都市交流も含めて積極的に進めていく。

問 将来的には事前申請となっているが、さまざまな状況により申請日を過ぎてしまった場合の対応を柔軟にできないか。

福祉部長 緊急性や状況などを考慮し、できる限り柔軟な取り扱いをする。

問 国や県の予算をえるこの制度を市民に周知することで、市の子ども医療費で全額負担してしまうより財政負担の軽減になるが。

福祉部長 漏れなく制度を活用してもらうことで市の財政負担の軽減につながる。手帳交付時の案内や市公式ウェブサイトに掲載内容などを検討する。

問 授乳スペースの確保は。

総務部長 授乳スペースについては、避難所運営マニュアルおよび避難所運営マニュアルの新型コロナウイルス感染拡大予防編に記載している。体育館を使用した避難所レイアウト訓練の際も、授乳・更衣スペースの確保を周知している。

また、状況に応じて災害協定先から提供されたコンテナを個室の授乳スペースとして使用するなどの対応も考えている。

避難所の授乳スペースの確保について



議員 詔子 足立 公明党



議員 (一問一答方式)

問 避難に対する指導などは。

市民生活部長 母子健康手帳交付時と乳幼児健診時において、防災対策を記載した冊子などを用いて説明している。

問 新しい生活様式に即した災害時の妊産婦、乳幼児などに対する支援は。

総務部長 災害時の妊産婦、乳幼児の生活環境確保のため、専用スペースを設置する。また、避難者が相談しやすい環境づくりのため、医師や保健師を配置できるように、関係部署と連携していきたい。

問 相談窓口体制は。

福祉部長 社会福祉課の生活困窮者自立支援窓口と一体的に運営する。(仮称) 権利擁護支援センターの看板を掲げ、相談窓口を明確化し、本人や家族、福祉施設などへの相談対応を幅広く行い、相談しやすい環境を整備する。

また、断らない相談窓口として相談者の年齢など条件を縛ることなく、あらゆる相談を受け必要に応じて適切な支援機関につないでいく。

問 利用促進の取り組みは。

福祉部長 本人がメリットを感じる成年後見制度の利用促進ができるよう、段階的に市成年後見制度利用支援事業実施要綱の助成対象などを見直すとともに、適時要綱を改正していく。

(仮称) あま市権利擁護支援センターについて

特別障害者手当について



日本共産党 野中 幸夫 議員
(一問一答方式)



社会福祉課長 対象となっている。市

公式ウェブサイトなどでは分かりにくい部分もあり、窓口で進めていきたい。

問 要介護4と5の人は、何人か。そのうち現在受給しているのは何人か。

社会福祉課長 9月末現在で要介護4は466人、要介護5は327人。

福祉部長 要介護4は17人、要介護5は25人。

問 多くの人が特別障害者手当を受給できる可能性がある。多くの人が申請に至っていないのでは。

社会福祉課長 社会福祉課と高齢福祉課で連携し、また、ケアマネジャーを通じて制度を周知したい。

介護保険について

問 コロナ禍の中で、感染を避けるため、デイサービスなどの利用控えはあるか。利用を控えると身体機能の低下などを招くが。

福祉部長 利用控えがあった。身体機能低下を軽減できる体操のPRや、訪問による状態確認を行った。

新生児聴覚検査について



党 明 近藤 みどり 議員
(一問一答方式)



制度における住居確保給付金の利用が

全国で令和2年4月から9月までで10万件を超え、元年度一年間のおよそ26倍になっている。本市における取り組みについて2年度の①相談件数、②申請件数、③支給決定件数および金額、④前年度比は。

福祉部長 4月から11月までで①625件、②73件、③73件、645万8200円、④相談件数は16・4倍、申請件数は約18・3倍、支給額は13・5倍。

問 支給対象にならなかった552件への対応は。

福祉部長 自立相談支援機関により生活状況の課題を把握し、一人一人の状況に合わせた支援を模索している。

問 最大9カ月の受給期間終了後も支援が必要な人への対策は。

福祉部長 就労支援や住み替えの相談、生活保護の案内も行っている。

他に、「分晩前新型コロナウイルス検査事業について」も質問しました。

住居確保給付金について

市民生活部長 検査実施率が高いことから今のところ考えていない。

住居確保給付金について

問 コロナ禍で、生活困窮者自立支援

問 グループホーム、在宅型有料老人ホームや、サービス付き高齢者向け住宅に入居している人も対象か。

福祉部長 日常生活においてほぼ全面介護が必要な人などは、診断書により条件に該当すると判断された場合、障害者手帳の有無にかかわらず受給できる。

問 要介護4と5の高齢者も申請できると言われているが。

福祉部長 障害者手帳を持っていない人でも受給できる場合がある。

問 障害者手帳が無ければ受給できないのか。

福祉部長 11月1日現在で83人。

問 この手当は、精神や身体に重い障がいがあり、常時特別な介護を必要とする人が受給できるもので、所得制限があり、在宅で20歳以上の人に支給される。現在何人が受給しているか。

災害対策について



議員 豊光 前田 和会
令



議員 豊光 前田 和会
令

問 近年の集中豪雨は雨量も多くすぐ冠水してしまう。また巨大台風襲来時の河川の氾濫や決壊、近いうちに起こり得ると言われている巨大地震後の津波や液化化など想定外の災害が予想されるが新しい災害ハザードマップはできているのか。

総務部長 平成24年に水害ハザードマップ、28年に地震ハザードマップを作成した。今回新たに作成中のハザードマップは、水害ハザードマップと地震ハザードマップの両方をまとめて一冊の冊子タイプを計画している。地震による津波も液化化も反映されている。令和2年度未配布予定。

問 新型コロナウイルスに対する避難所の対策はできているか。

総務部長 県のガイドラインに基づき、市の避難所運営マニュアル感染拡大予防編を作成した。

問 公共の建物が近づくに、市が指定している避難所まで一番遠い市西部地域についてどのように考えているか。

総務部長 地域住民からも、西尾張中央道以西に避難所がなく、高齢者や障がいのある人の避難が危惧されるといった意見も頂いており、国・県の補助金など、財源確保を模索し避難施設の確保を進めていきたいと考えている。

問 西部地域の住民の意見でもある蜂須賀グラウンド周辺での避難所や備蓄倉庫的な役割を持たせた消防分団車庫の整備計画は。

総務部長 整備を検討している。

他に、「道路渋滞緩和について」として、西尾張中央道と県道126号給父西枇杷島線の丹波交差点の右折帯設置についても質問しました。

地域公共交通について(巡回バスなど)



議員 八島 志 市民改革クラブ
市



議員 八島 志 市民改革クラブ
市

問 高齢化や免許返納の流れを受け、重要度は高まっている。現在試行運行中の巡回バスの予算は年間約3千万円、輸送費用は1人当たり約3600円となっている。近隣市町は約3000円、2千円の間で推移しており、利用者増や利便性向上が必要である。地域の足を維持し守るという観点から問う。

企画財政部長 無料対象者の在り方について地域公共交通会議にて協議する。
問 バスの内容がかりづらいつい意見がある。車両のラッピングを活用し情報発信しては。
企画政策課長 本格運行となったらラッピングを提案し、地域公共交通会議などで協議して進めていきたい。

問 利便性向上を望む声が多くあるが、岩倉市の新規タクシー事業(空車車両の活用)など、他事業と併用の検討は。

企画財政部長 タクシー事業者との連携を深め、他市町の先進事例を調査・研究していく。(動画は29分45秒)

休日・時間外における指定避難所の開設について

問 開設は主に施設職員が行うが、道路の寸断や職員の被災などで施設に参集できないケースも考えられる。避難所に入れるのかと不安の意見もある中で、現況を問う。開設時の体制は。

総務部長 市内で震度5強以上の地震が発生した場合、全職員が勤務地に参集する。さらに令和2年度、避難所近くに住んでいる職員を開設担当職員と定め、早く開設できる体制を整えた。
問 避難所全41カ所中、学校17カ所と令和2年度新設7カ所の計24カ所に開設用キーボックスが設置されたが、残りの施設は。
総務部長 今後も順次設置を進めていく。(動画は00分50秒)

行政のデジタル化について



新政治家 山本 雄一 議員



(一問一答方式)

問 オンライン化された手続きのうち39件が来庁不要にできるが、郵便小為替で手数料を納付し、返送してもらうことになる。利便性向上や新型コロナウイルスの感染を避ける点からコンビニ交付は有効だと思う。課題は。

市民生活部長 コンビニでの住民票などの交付はマイナンバーカードが必須。調査・研究し導入の必要性を検討する。

問 公共施設予約システムのクラウド予約は1週間前までに完了する必要がある。3日前に取り消した場合、他団体は使えない。1週間必要なのは決裁や納付確認のためだが、デジタル化すると瞬時にできる。業務の見直しは。

企画財政部長 デジタル化を進める中で今後研究する。

問 ITに精通した人材の配置状況は。

企画財政部長 企画政策課に2人配置。業務繁忙のため体制が手薄な状況。



問 全庁的に調整できる情報システムに関する組織の検討は。

企画財政部長 今後、そういう部署、係などを検討する必要があると考える。

問 行政のデジタル化の今後の方針は。

企画財政部長 国・他自治体の動向や最新デジタル技術の情報収集を行い、

国の補助事業などを活用し進めたい。

問 公共施設予約システムも含め、システム改修、人材確保は進めるか。

企画財政部長 システム改修は、必要度や内容に応じて進めたい。人材確保も対応が可能な職員の採用を考えたい。

「おくやみコーナー」の設置について



公明党 柏原 功 議員



(一問一答方式)

問 市役所での死亡に関する手続きは、以前から「実に煩雑だ」と聞いていた。家族が亡くなると「こんなにも」というくらい手続きがあり、悲しみの中で慣れない手続きが市民の負担となる。その負担を軽くする専用窓口である「おくやみコーナー」開設が、全国の自治体で少しずつ広がりをみせている。本市における死亡に関する手続きの状況と課題について聞く。

市民生活部長 死亡届提出後の主な手続きである健康保険、各種福祉サービスは、本庁舎、七宝公民館の各市民サービスセンターではワンストップで行えるが、甚目寺庁舎では生前受けていた行政サービスにより複数課の移動が課題となる。

問 ワンストップサービスの手続きが効率よく進められていることが確認されたが、1カ所で全てを済ませることが

できる「おくやみコーナー」設置の必要性について聞く。

市民生活部長 遺族にとって慣れない行政手続きを限られた期間の中で行うに当たり、1つの窓口で手続きが行えることは、窓口滞りする時間の短縮ができるなどメリットがあると考えられる。

問 「おくやみコーナー」設置は、メリットがあるという答弁だった。新庁舎での設置の考えを聞く。

総務部長 引き続き関係各課と検討を進めていきたい。



美和市民サービスセンター

あま市のデジタル化推進について



令和
山内 隆久 議員
(一問一答方式)



改革を伴うが、市の取り組みは。

企画財政部長 対象手続きの追加や利

用の拡大に向けて検討したい。

問 地域が一体となって、住民参加型

でIT技術を取り入れた都市計画をす
るスマートシティ構想については。ま
た、日常生活に先端技術を導入するス
martシティについては。

企画財政部長 現在のところ内閣府の

スマートシティ特別区へ応募する予定
はない。スマート化へはまだ具体的
な取り組みは行っていないが、他市町村
の動向など調査研究を進めていきたい。

問 国はデジタル庁を創設し、コロナ

対策もあって行政のデジタル化を強く
推進する方針だが、市の取り組みは。
企画財政部長 市庁舎と公共施設でL
ANを構築し、職員に1人1台パソコ
ンを配置している。令和2年度からR
PAやAIを導入して事務の効率化を
進めている。住民向けの窓口では、イ
ンターネットで申請や届け出を受け付
けるシステムにより、行政手続きのオ
ンライン化を進めている。また、2年
12月から市公式ウェブサイトにAI
総合案内サービスを公開した。

問 LGWAN【注1】の活用は職員

の勤務のテレワーク化にもつながるが、
総務省の実証実験への参加は。
企画財政部長 市でも電子申請や電子
入札などで活用しているが、テレワー
ク実証実験には応募していない。

問 行政DX【注2】は組織横断的な

【注1】LGWAN：全国の市町村
が参加している地方公共団体を相互
に接続する行政専用のネットワーク
のこと。

【注2】行政DX：行政におけるデ
ジタル・トランスフォーメーション
のことで、デジタル技術を活用して
行政サービスを変革すること。

問 来年度、全小中学校に統一してク

ラス会議を導入する考えは。
教育長 それぞれの学校に合った形で
取り入れてもらうようにしていきたい。

問 新型コロナウイルスの感染拡大に

対する市の取り組みは。
市民生活部長 令和2年2月4日に、
市新型コロナウイルス感染症対策本部
を近隣市町村に先駆け設置。今までに
21回の対策本部会議を開催。
問 市長はYouTubeでメッセージ
を発信しているが、改めて市としての
感染対策を。
市長 市特有の対策はないが、市内の
感染者が大変多いので、不要不急の外
出を控えてもらいたい。家庭内の共有
部分の消毒を徹底してもらおうととも
に、マスク着用、うがい、手洗い、手指消
毒をお願いしたい。
また、公共施設などを利用し、知り
合いが感染した場合、利用公共施設に
連絡してもらえるといるような対応が
早くでき助かる。

教育行政について



令和
石田 良雄 議員
(一問一答方式)



新型コロナウイルスについて

問 新型コロナウイルスの感染拡大に

対する市の取り組みは。

市民生活部長 令和2年2月4日に、

市新型コロナウイルス感染症対策本部

を近隣市町村に先駆け設置。今までに
21回の対策本部会議を開催。

問 市長はYouTubeでメッセージ

を発信しているが、改めて市としての
感染対策を。
市長 市特有の対策はないが、市内の
感染者が大変多いので、不要不急の外
出を控えてもらいたい。家庭内の共有
部分の消毒を徹底してもらおうととも
に、マスク着用、うがい、手洗い、手指消
毒をお願いしたい。
また、公共施設などを利用し、知り
合いが感染した場合、利用公共施設に
連絡してもらえるといるような対応が
早くでき助かる。

問 来年度、全小中学校に統一してク

ラス会議を導入する考えは。
教育長 それぞれの学校に合った形で
取り入れてもらうようにしていきたい。

問 新型コロナウイルスの感染拡大に

対する市の取り組みは。
市民生活部長 令和2年2月4日に、
市新型コロナウイルス感染症対策本部
を近隣市町村に先駆け設置。今までに
21回の対策本部会議を開催。

問 市長はYouTubeでメッセージ

を発信しているが、改めて市としての
感染対策を。
市長 市特有の対策はないが、市内の
感染者が大変多いので、不要不急の外
出を控えてもらいたい。家庭内の共有
部分の消毒を徹底してもらおうととも
に、マスク着用、うがい、手洗い、手指消
毒をお願いしたい。
また、公共施設などを利用し、知り
合いが感染した場合、利用公共施設に
連絡してもらえるといるような対応が
早くでき助かる。

問 来年度、全小中学校に統一してク

ラス会議を導入する考えは。
教育長 それぞれの学校に合った形で
取り入れてもらうようにしていきたい。

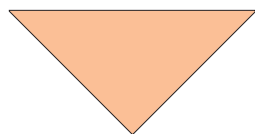
追跡 一般質問

その後どうなった？

1年前に行われた一般質問の結果を報告します。

質 問

高齢ドライバーを守るため、後付けの踏み間違い事故防止装置設置に補助金は。



こうなった

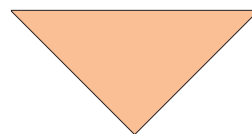
令和2年7月1日から国・県と連携し、65歳以上の人が安全運転支援装置を購入し、設置した費用の一部を補助している。
(受け付け期間は令和3年3月1日まで)



踏み間違い時の急発進抑制などをサポート

質 問

防災対策の強化として業務継続計画策定業務の進捗は。



こうなった

令和2年3月に、市業務継続計画を策定した。
災害時に優先すべき業務を特定し、地震などによる大規模災害発生時でも適切に業務が執行できるよう体制を整えた。



定例会議案等審議結果

■提出された議案と審議結果 【結果の表示記号】◎全員賛成 ○賛成多数 △賛成少数

【第2回臨時会(11月5日)】

議案番号	件名	結果
議案第65号	令和2年度あま市一般会計補正予算(第6号)	◎
議案第66号	財産の取得について	◎

議案番号	件名	結果
発議第6号	防災・減災・国土強靱化対策の取組の加速化・深化を求める意見書の提出について	◎
発議第7号	議会向上特別委員会設置に関する決議について	○

【12月定例会】

議案番号	件名	結果
議案第67号	あま市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	○
議案第68号	あま市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について	○
議案第69号	あま市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	○
議案第70号	あま市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	○
議案第71号	あま市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	○
議案第72号	あま市遺児手当支給条例の一部を改正する条例について	◎
議案第73号	あま市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	◎
議案第74号	あま市新居屋防災センターの指定管理者の指定について	◎
議案第75号	あま市甚目寺南防災センターの指定管理者の指定について	◎
議案第76号	あま市甚目寺地域福祉センターの指定管理者の指定について	◎
議案第77号	あま市甚目寺高齢者生きがい活動センターの指定管理者の指定について	◎
議案第78号	あま市七宝老人福祉センターの指定管理者の指定について	◎
議案第79号	あま市七宝高齢者生きがい活動センターの指定管理者の指定について	◎
議案第80号	あま市美和総合福祉センターすみのの里の指定管理者の指定について	◎
議案第81号	あま市障がい者福祉サービス施設の指定管理者の指定について	◎
議案第82号	土地区画整理事業に伴う字の区域及び名称の変更について	◎
議案第83号	愛知県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更について	◎
議案第84号	令和2年度あま市一般会計補正予算(第7号)※	○
議案第85号	令和2年度あま市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	◎
議案第86号	令和2年度あま市介護保険特別会計補正予算(第2号)	◎
議案第87号	令和2年度あま市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	◎
議案第88号	令和2年度あま市簡易水道事業会計補正予算(第2号)	◎
議案第89号	令和2年度あま市病院事業会計補正予算(第1号)	◎
議案第90号	令和2年度あま市一般会計補正予算(第8号)※	◎
議案第91号	令和2年度あま市一般会計補正予算(第9号)	◎
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について(服部光雄氏)	◎
諮問第3号	人権擁護委員候補者の推薦について(近藤哲夫氏)	◎

議案番号	件名	結果
諮問第4号	人権擁護委員候補者の推薦について(三浦和己氏)	○
発議第8号	不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書の提出について	◎
発議第9号	一般不妊治療費助成の所得制限の撤廃を求める決議について	◎
発議第10号	後藤幸正議長の不信決議について	△
発議第11号	新型コロナウイルス感染症に関わる医療・介護・福祉・保育事業等への支援強化を求める意見書の提出について	○
発議第12号	新型コロナウイルス感染症に関わる医療・介護・福祉・保育事業等への支援強化を求める意見書の提出について	○
請願第2号	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願書(75歳以上の医療費患者負担2割引上げをはじめ、これ以上の患者窓口負担増の計画中止を求める意見書の提出を求める請願書)	△
請願第3号	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願書(国民健康保険の国庫負担抜本的引上げや出産手当・傷病手当の予算措置を行うことを求める意見書の提出を求める請願書)	△
請願第4号	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願書(年金引下げの中止、安心できる年金制度を求める意見書の提出を求める請願書)	△
請願第5号	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願書(介護保険制度の改善を求める意見書の提出を求める請願書)	△
請願第6号	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願書(18歳年度末までの医療費無料制度創設を求める意見書の提出を求める請願書)	△
請願第7号	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願書(障害者が安心して生活できる「暮らしの場」の整備を求める意見書の提出を求める請願書)	△
請願第8号	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願書(新型コロナウイルス感染症に関わる医療・介護・福祉・保育事業等への支援強化を求める意見書の提出を求める請願書)	○
請願第9号	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願書(福祉医療制度を守り、拡充を求める意見書の提出を求める請願書)	△
請願第10号	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願書(市町村または愛知県の国民健康保険に事業費補助を求める意見書の提出を求める請願書)	△
請願第11号	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願書(新型コロナウイルス感染症に関わる医療・介護・福祉・保育事業等への支援強化を求める意見書の提出を求める請願書)	○

※議案第84号、議案第90号は議決の順番が前後したことにより、議決後に計数整理を行っています。

第2回臨時会・12月

【賛否の分かれた議案】 ※ 下記以外の案件は、全員賛成で可決

【第2回臨時会(11月5日)】

議案番号	市民改革クラブ			公明党			日本共産党	志政会						新政会		令和会			無				
	加藤哲生	八島堅志	松下昭憲	岩本一三	足立詔子	近藤みどり	柏原功	野中幸夫	宮地直宣	森耕治	奥田哲弘	後藤哲哉	林正彦	伊藤嘉規	横井敏夫	山本雄一	佐藤貞夫	糸野俊弘	山内隆久	石田良雄	前田豊光	後藤幸正	
発議 第7号	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	—

【12月定例会】

議案番号	市民改革クラブ			公明党			日本共産党	志政会						新政会		令和会			無			
	加藤哲生	八島堅志	松下昭憲	岩本一三	足立詔子	近藤みどり	柏原功	野中幸夫	宮地直宣	森耕治	奥田哲弘	後藤哲哉	林正彦	伊藤嘉規	横井敏夫	山本雄一	佐藤貞夫	糸野俊弘	山内隆久	石田良雄	前田豊光	後藤幸正
議案 第67号	×	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
議案 第68号	×	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
議案 第69号	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第70号	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第71号	×	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第84号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	—
諮問 第4号	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
発議 第10号	○	○	○	○	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	除
発議 第11号	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
発議 第12号	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
請願 第2号	○	×	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—
請願 第3号	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	—
請願 第4号	○	×	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—
請願 第5号	○	×	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—
請願 第6号	○	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—
請願 第7号	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—
請願 第8号	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
請願 第9号	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—
請願 第10号	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—
請願 第11号	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※表示について ○：賛成 ×：反対 欠：欠席 除：除斥（議案などと一定の利害関係がある議員は、その審議に参加できません。）
 —：議長は採決に加わりません。議長が不在のときは副議長が議事進行し、採決に加わりません。

※網掛けは、討論を行った議員です。

※会派は届出順。会派名は以下のとおり表記しています。

市民改革クラブ（あま市民改革クラブ） 公明党（公明党あま市議団） 日本共産党（日本共産党あま市議団） 志政会（志政会）
 新政会（新政会） 令和会（令和会） 無（無会派）

新成人が市に望むこと



七宝中学校
成人式実行委員

あま市に望むことは、公共交通機関の充実です。あま市は交通手段に乏しく、市内外を移動するにも不便な状況です。子どもからお年寄りまで誰もが不自由なく行きたい所へ行ける、住みやすいまちになってほしいです。もう一つ望むこととして、気軽に利用できるグラウンドが欲しいです。昔は、学校帰りにグラウンドを利用することができました。子どもたちが駆け回り、元気な声が聞こえればとても幸せです。私たちはあま市が大好きです。あま市が今よりもっと素敵なまちになることを願っています。



七宝北中学校
成人式実行委員

今のあま市に望むことは、あま市に住みたいと思われまちづくりを進めてほしいです。例えば、大きなショッピングモールを誘致し、話題をつくりたいです。あま市に注目を集めて、あま市に多くの人が来てもらうことが重要だと思えます。まちに人が集まれば自然と交通の便なども良くなり、まちも発展していくと思います。若い世代を中心に多くの方があま市に転入することで、住みやすいまちをつくる機会が増えると思います。市民が住み続けたいと思うようなまちにしてほしいです。



美和中学校
成人式実行委員

これからのあま市に望むことは「あま市」という一つのブランドの発展です。あま市は合併から10年がたった今でも、甚目寺・七宝・美和の三つの町というイメージが強く、一つの市という意識が低いように感じます。また、「あま市ってどんなところがあるの?」と、多くの人から聞かれます。甚目寺観音、七宝焼や福島正則ゆかりの地など、あま市には魅力が詰まっています。その魅力に気付いてもらうこと、住んでいる地区や年代にかかわらず市民が集える場所が必要だと感じます。



甚目寺中学校
成人式実行委員

あま市に望むことは、若者と高齢者との輪を広げる機会の提供です。現在でも、若者向け、高齢者向けの行事が多く開催されていますが、それらに加えて、若者と高齢者が一緒に参加し、触れ合い、相互理解のきっかけとなるような行事を開催していくと良いなと思います。人口減少時代にある現代では、若者と高齢者が助け合っていくことが必要不可欠になると考えられます。若者と高齢者のジェネレーションギャップを放置せず、手と手を取り合っていくことで、より勇健都市になるのではないのでしょうか。



甚目寺南中学校
成人式実行委員

あま市の歴史・伝統を多くの人に知ってもらい、機会を設けてほしいです。あま市は、数多くの歴史的人物、文化財や伝統が残る地域にもかかわらず、知っている人は多くありません。例えば、甚目寺観音で毎年行われる「節分会」、郷土の戦国武将名を冠した「正則小学校」、尾張七宝をテーマとした総合施設「七宝焼アートヴィレッジ」などです。これらをうまくアピールすることができれば、あま市はベッドタウンだけでなく、誇りあるまちとして多くの人に知ってもらえることができるのではないのでしょうか。

3月定例会予定

	3月1日 (月)	3月9日(火)、 10日(水)、11日(木)	3月16日 (火)	3月17日 (水)	3月18日 (木)	3月25日 (木)
開	議案説明 会	一般質問	議案質疑	総務文教委員会	厚生委員会	建設産業委員会
閉						討論・採決 会
開議時間	午前10時					
(委員会)	(委員会は午前9時)					
※日程は変更となる場合 があります。						

■広報広聴特別委員会 (委員は議席番号順)

委員長	柏原 功
副委員長	山内 隆久
委員	宮地 直宣
野中 幸夫	
山本 雄一	
八島 堅志	
伊藤 嘉規	
横井 敏夫	

発行/あま市議会 編集/広報広聴特別委員会

〒490-1198 愛知県あま市甚目寺二伴田 76 番地 TEL 052-444-3174 FAX 052-444-4055